

(作成年月日) 2026 年 5 月 1 日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

AI を用いた指導医不在地域における急性肝胆道疾患鑑別支援ツール開発
—多施設臨床データを活用したマルチモーダル AI モデル構築—

[研究の目的]

急性肝炎、総胆管結石による胆管炎、腫瘍による胆管閉塞は、いずれも肝機能の異常や黄疸を引き起こすことがあります。それぞれ治療方針が大きく異なります。しかし、これらの疾患は検査結果が似ていることがあり、特に専門医がいない地域の病院や救急の場面では、鑑別（どの病気であるかを見分けること）が難しい場合があります。本研究では、血液検査の結果、CT・超音波検査の画像、症状などの診療情報を AI（人工知能）に学習させることで、これら 3 つの疾患を正確に見分けるための支援ツールを開発することを目的としています。この研究により、専門医が不在の地域でも迅速かつ適切な診断につながる事が期待されます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

急性肝炎、総胆管結石による胆管炎（総胆管結石性胆管炎）、または腫瘍による胆管の閉塞（腫瘍性胆管閉塞）と診断された患者さんで、2015 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に、当施設（香川大学医学部附属病院）および共同研究機関で診療を受けられた方

○利用する情報

情報：診断名、年齢、性別、体格（身長・体重）、基礎疾患（糖尿病、高血圧等の有無）、飲酒歴、服薬歴、血液検査の結果（肝機能、炎症の指標等）、臨床症状（発熱、腹痛、黄疸等の有無）、腹部超音波検査の画像および所見、CT 検査の画像および所見

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[外部からの情報の提供]

利用する外部施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態（氏名、生年月日、カルテ番号等を削除し、研究用の番号を付与した状態）とし、暗号化された電子媒体の手渡しまたは暗号化通信により、共同研究機関より香川大学へ提供されます。

[研究組織]

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

<研究代表機関及び研究代表者>

香川大学医学部 肝・胆・膵内科学先端医療学講座 客員准教授 小林 聖幸

<共同研究機関およびその機関の研究責任者>

KKR 高松病院 消化器内科 部長	龍田 美和
石川記念会 HITO 病院 消化器内科 部長	野村 貴子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

なお、本研究の研究代表者は、共同研究機関である HITO 病院からの寄附により設置された寄附講座に所属しています。しかし、研究者が独立して計画し実施しておりますので、このことによって研究結果が歪められることはありません。研究の実施にあたっては利益相反マネジメント方針に従い適切に管理します。

[連絡先・相談窓口]

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部 肝・胆・膵内科学先端医療学講座

担当者：小林聖幸

電 話：087-891-2156 FAX： 087-891-2158